

鉄道ピクトリアル

2008年5月号 Vol.58 No.5 通巻No.803

<特集> 111・113系電車

■表紙 湘南色の113系山中 茂
貴生川—三雲 2005-10-13

■グラフ

国鉄近郊形健在 (1~5ページ)

池田嘉晃・岡本文彦・佐々木晶朗・眼目佳秀・佐藤利生
.....長谷川貴久・原田卓幸・松本良和・三ッ谷政久・安田孝哉
山中 茂・湯浅勝浩・和田京太

記憶の中に残る111・113系 (6~8ページ)

.....石原裕紀・伊藤 昭・伊藤威信・井上 武・太田正行
岡本文彦・浜村正弘・三ッ谷政久・和田康之

*

東海道線東京口・横須賀線 111・113系電車の足跡

.....写真：三神康彦ほか... 35

関西の113系.....構成：編集部... 40

JR 東日本 千葉支社の113系 近年のうごき.....構成：編集部... 44

JR 西日本 クモハ112形のバラエティ..... 48

*

Pictorial Color Gallery “福鉄”古香.....松本 誠... 81

JR 東日本 E233系3000番代/名古屋鉄道5000系/京浜急行
創立110周年記念イベント/瀬戸大橋線開業20周年/JR 東
日本キハ58系小牛田車が修学旅行色に塗色変更/JR九州気
動車の話題/JR 西日本103系・105系電車の動き/JR 東日本
「ゆとり」「夢空間」ラストランほか

84~89

トピック・フォト (各地・関東・中部・関西)..... 90

JR 東日本豊田車両センター 車両の話題.....石田 敦巳... 98

2007年度 関西地区113系の動き.....構成：佐々木晶朗...100

四日市界隈 貨物線散策.....山中 茂...102

貨物の話題.....写真：岡野 肇ほか...104

■本文

今月の話題：111・113系電車.....編 集 部... 9

111・113系電車のプロフィール.....編 集 部... 10

関西圏サロものがたり.....寺本 光照... 50

JR 東日本幕張車両センター113系 最近10年の動き

.....日向 旭... 60

JR 西日本 113系の現況.....編 集 部... 69

JR 四国 111・113系電車のあゆみ.....真鍋 裕司... 78

*

鉄道の話題.....編 集 部... 49

書評 (533)『国鉄最後のダイヤ改正 JRスタートへのドキュメント』

.....曾根 悟...105

韓国鉄道の近況.....藤田 崇義...106

私の鉄道人生75年史 第17回 初めての海外出張.....里田 啓...112

島原鉄道 蒸気機関車の製造銘板.....藤原 徹...116

2月のメモ帳.....118

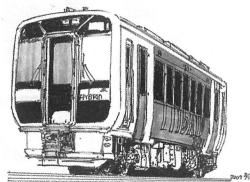
読者短信・情報ファイル.....119

後部車から.....123

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru

今月の話題



カット：山本茂樹

111・113系電車

1960年代、幹線中距離区間の通勤輸送に対応して投入された3扉・セミクロスシートの国鉄新性能近郊形電車は次のとおりである。

【1961(昭和36)年】401・421系電車—交直流タイプで、403・423系を経てその後415系に発展する。

【1962(昭和37)年】111系電車—直接近郊形の先駆、1963(昭和38)年から113系に移行。

【1963(昭和38)年】115系電車—抑速発電制動を装備した113系の勾配区間・寒地対応タイプ。

この3グループが1980年代初めまで設計変更が加えられつつ増備が続いた国鉄近郊形電車のスタンダードである。111・113系は、登場時はモハ111・110のユニットとクハ111で投入、その後電動車のみ主電動機出力を増強したモハ113・112に移行したため、両系列をあわせて表記するが、圧倒的に新製両数が多い113系が総称として用いられることが多い。

111・113系は1981(昭和56)年まで増備され、新製総両数は2,943両(サロ125・124を除く)、他形式からの改造車を加えると全盛時は3,000両に及ぶ大勢力を形成し、グリーン車を組み込んで、東海道・山陽線を主体に長く活躍したこともあり、近郊形電車の中では最も親しみ深い系列といえよう。JR発足後もJR 東日本、東海、西日本、四国に在籍し、引き続き近郊輸送の主力として運用されたが、近年のJR 各社における車両の世代交代の結果、急激にその勢力を縮小しつつある。JR 東日本では現在は房総地区のみの運用であり、JR 東海ではすでに営業線上からは淘汰され、JR 西日本も主な運用はローカル輸送が中心となっている。正確な稼働両数は見出せないが、2007(平成19)年度末の在籍数は500両程度といった状況になっている。

TETSUDŌTOSHO KANKŌKAI
Oak Ochanomizu Bldg., Kanda Ogawa-
machi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan